

目標達成計画

作成日: 平成 26年 11月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43 (16)	時間を見計らい、トイレ誘導や声掛けを行い、自立に向けた支援を心掛けているが、利用者一人ひとりの排泄習慣やパターンを把握した支援とはなっていない。	利用者一人ひとりの排泄習慣や排泄パターン等を把握し、個別の自立に向けた排泄支援ができるようになる。	個別のケース記録により、排泄パターン記録し確認する。 ケース会議で排泄状況の把握をして、排泄ケアの見直しとスタッフ間でのケア方法の共有を図り、支援していく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。